

人びとの心から心へと

うけ継がれる祭り

くらしの中の
祭り【最終回】

小正月から初午にかけて、ふるさとの各地では、各種の奉射講など春の予祝神事が催されます。このとき、楽しい宴の一刻が果てると、神聖な雰囲気の中で、「当受取」の儀式が行われます。

一見、簡単に見える所作の中に、幾世代も祭りを引き継いできた、人びとの心と、地域の伝統とが秘められています。この一瞬こそが、村の伝統を忘れた現代の人びとに、仕来（しきたり）の重要性を再確認させる、祭りのハイライトであり、伝統を継承するための原点ともなっています。



大神楽（1月15日 横芝・鳥喰下）



海保家奉射（2月1日 上埴・屋形）

ます。

すでに紹介したように、横芝地方には数多くの伝統的行事が残されており、四季折々の祭りが継承されて来しました。

これらの行事は、人びとの生活のリズムを刻むとともに、地域の親睦と協力を創造する大きな役割を果たしています。

現在、町教育委員会では、この秋の出版をめざして『横芝のまつり』の編集を進めております。ここで紹介される祭りや年中行事の数々は、明日のふるさと創造に、大きく貢献するものと期待されています。

（K）

あなたの愛犬 幸せですか



ペットとして犬を飼う人が多くなりましたが、犬を飼うには、社会のルールの中でうまく共同生活できるよう、わたしたちの理解と愛情が必要です。

いま、あなたの愛犬が幸せで、社会の一員としてはずかしくないかをチェックしてみてください。

放し飼いを近所に
迷惑をかけていませんか

放し飼いにすると、土地や農作物などを荒したり、人に危害を加えたりして迷惑をかけます。必ずつないで飼ひましょう。

定期的に運動や
散歩をしていますか

狭い場所ですつとつながれているばかりでは犬だつてストレスがたまります。丈夫な

引き綱で運動させましょう。

ふんのおと始末を
していますか

大小屋のまわりはいつもきれいにし、散歩のときのふんは飼い主が始末しましょう。

終生飼うことが
できますか

仔犬のうちはかわいからと、おもちゃのつもりで飼うと、すぐに飽きてめんどうをみなくなります。犬を飼った家族の一員として最後まで飼ひ続けましょう。

必ず受けましょう

狂犬病予防注射 と 登録

平成3年度の狂犬病予防注射と登録は4月に行う予定です。必ず受けてください。

生後3か月以上の犬は、狂犬病予防法で毎年一回、登録と狂犬病予防注射を受けることが義務付けられています。

くわしい日程は、後日回覧文書でお知らせします。